

☆新聞紙遊び☆

作成日：令和4年10月13日

対象児：0歳児みにばら組

作成者：喜多瑞穂

ねらい・破いたり丸めたりして指先を使って遊ぶ。・新聞紙の感触を楽しむ。



振り返り：祖父母参観日でも使った新聞紙ですが思ったよりも反応がなく、はじめは保育者がしているのを見ている子どもたちでした。「びりびりびり〜!」「くしゃくしゃ〜ぽーん!」など保育者が声に出しながら破ったり丸めたりすると、手を伸ばして一緒に破いたり丸めて小さくしてみたりと少しずつ楽しむ姿が見られました。小さく破いて「はい」と保育者に渡したり、広げた新聞紙に球を乗せてみたりと様々な遊び方が見られました。最後は大きなビニール袋を用意し「ないないするよー」と声を掛けてちぎった新聞紙を入れて、友だちと運んだり投げたりして遊びました。壁とサークルに新聞をかぶせてトンネルを作ってみると、テープの部分が気になったのか、中を通らずびりびりとやぶいて崩すことを楽しむ子どもたちでした。こちらの予想通りには動いてくれないことが、「そうきたか!」とわくわくしたり、たまに「なるほど」と感心させられたり、新しい発見をさせてもらっています。これからも子ども達の予想外な行動を楽しみながら色々な遊びを体験をしていきたいと思えます(健康な心と体、豊かな感性と表現、思考力の芽生え)